

体験学習、見学会の実施

京阪電気鉄道(株)では、地域社会から信頼される企業を目指し、平成10年度より沿線の中学校を中心に車両工場での体験学習を受け入れており、平成28年度には寝屋川市や門真市などから、計6校の受け入れを行いました。また、学校団体を対象とした見学も受け入れており、平成28年度には沿線の学校を中心に、約1,100人の方が見学されました。

京福電気鉄道(株)では、子どもの頃から嵐電に親しんでいただく取り組みの一環として、西院車庫において、沿線の小学生に安全を守る仕事や公共交通機関の利用マナーなどを学んでいただく「嵐電教室」を実施しています。

そのほか、グループ各社が自治体からの要請に応じ、職場体験学習を受け入れています。



嵐電教室



児童福祉施設訪問

「たわわちゃん」の児童福祉施設訪問

京都タワーでは、節分、桃の節句、端午の節句に合わせ、マスコットキャラクター「たわわちゃん」が地域の施設を訪問し、手作りのケーキをお子さまにお届けする社会貢献活動を続けており、平成28年度で9回目(端午の節句は10回目)となります。

また、開業当初より展望室への招待も行っており、こちらは53回を数えます。

こうした活動が評価され、平成28年度「京都はぐくみ憲章」実践推進者として、京都ホテルズ&リゾート(株)が表彰されました。

地域社会とのコミュニケーション

中之島エリアにおける取り組み

▶アートエリアB1

京阪電車中之島線なにわ橋駅地下1階コンコースの「アートエリアB1」は、平成20年10月の同線開業にあわせて開設した施設です。「アート」「知」などをテーマにさまざまなプログラムを実施し、中之島エリアの文化・芸術・知の創造と交流の場として活用しており、同駅が「コミュニケーション空間としての駅」となることを目指しています。

平成28年度は「鉄道芸術祭vol.6」や日本センチュリー交響楽団メンバーによるクラシックミニコンサートなどのプログラムを実施しました。



鉄道芸術祭vol.6

▶駅からはじまるアートイベント「キテ・ミテ中之島」

芸術をきっかけに中之島を訪れ、愛着と理解を深めていただき、中之島が持つ「文化・芸術の地」というイメージの発信を目指すアートイベントです。

6回目となる今回は、京阪沿線の幼稚園、小学校、高校などでワークショップを実施し、趣旨に賛同いただいたアーティストの作品と一緒に京阪電車中之島線各駅に展示するとともに、さまざまな企業や地域との連携イベントを展開しました。



▶中之島なつまつり2016

平成28年8月、グランキューブ大阪で「中之島なつまつり2016」を開催しました。中之島で働く方や暮らす方との新たなコミュニティづくりを目指して、当社を含む中之島に関わりの深い企業・団体が主催するもので、今回で4回目となります。

河内家菊水丸氏を迎えての盆踊り大会や地元有名店によるグルメ屋台に加え、大阪大学の学生団体や宝塚歌劇団OGによるパフォーマンスも行われ、多くのお客さまが来場されました。

京阪・文化フォーラム

沿線の文化振興のため、当社では「京阪・文化フォーラム」を開催しています。その年に話題となったものや歴史、文化など沿線の活性化につながるものをテーマにしています。

平成28年度は、国宝に指定された石清水八幡宮での開催や南海電気鉄道(株)と共同でのフォーラムを開催し、多くのお客さまにご参加いただき好評を博しました。



石清水八幡宮での京阪・文化フォーラム